

## ありゃ ちがうぞ おかしか

実は、先々週の土曜日に追突されました。第2空港線に入るために停車していたら、後ろからドーンとぶつかってきました。幸いにもけがはありませんでしたが、右後ろがへこんじゃいましたから修理に出しました。

ちょうど10日間レンタカーに乗ってまして、修理の終わった自分の車と交換しました。2年半ほど乗っている車なんですけど、「ありゃ ちがうぞ」感覚が全く違います。10日間乗っていたレンタカーの感覚に慣れてしまい、自分の車が自分ののではないようでした。それでも、次の日には今までと変わらないように運転している自分がいました。



子どもさんのとった態度や行動で、昨日は何にも言わなかったのに、今日はガミガミと怒ったなんてことないですか。相手の人(大人だったり子どもだったり)は何にも変わっていないんですが、自分自身の変化によって態度や行動が変わってしまっていたら、相手の方はたまったもんでなく、びっくりされますよね。

また逆のことも言えるのではないのでしょうか。子どもの様子を「どうしてできないの」「どうしてこんなことするの」と見るのと、「こんなことしてよかった」「こうしてくれてうれしい」と見ていくのでは全く違うのではないのでしょうか。

私たちの見方によって、ひとつの態度や行動が全く違ったものになってくると考えると考えなくてははいけません。私たち自身の気持ちや考え方を振り返ってみませんか。「うれしいこと、楽しいこと探し」を試してみたら、また違った世界を見ることができるとも思いませんか。

## ばらグループの活動から



ばらグループは、2回に分けて紹介させていただいていますので、今回も少し紹介させていただきます。

Aさんは、失敗した粘土を木槌で砕いています。とても気に入ったみたいで、トントンと叩いていました。

HさんとFさんは、乾燥したお皿等をやすりで磨いています。できるだけきれいに磨いた方が、焼き上がりもきれいになります。

Fさんは、先の尖った金属ヘラを使って、乾燥した器に模様をつけています。どんな模様になっているのでしょうか。



Mさんも陶芸は大好きで、丁寧に粘土をこねて小ぶりの作品を作ります。タイミングが悪くて、バスケットを楽しんでいる時の写真になりました。Kさんは、広告紙や新聞紙をちぎっています。後ろに見えるばらの看板にも、Kさんがちぎった紙がたくさん貼ってあります。

以前にHさんの動物の飾り物を紹介しましたが、動物の絵も得意でTシャツや缶バッチにもなっています。今回、事業団北部ステーションが楠に移転し、そのウィンドウを飾ることになりました。でき上がったら取材をして紹介したいと思っています。